



culture 21

Agenda 21 for culture
Agenda 21 de la culture
Agenda 21 de la cultura

都市・自治体連合 (United Cities and Local Governments)

「文化委員会」関連文書

文化指標と

「文化のためのアジェンダ21」



Ajuntament de Barcelona
Institut de Cultura



United Cities and Local Governments
Cités et Gouvernements Locaux Unis
Ciudades y Gobiernos Locales Unidos

文化指標と
「文化のためのアジェンダ21」

2006年10月24日、バルセロナにおける
UCLGの「文化についてのワーキング・グループ」の第1回会合にて
採択された文書



Ajuntament de Barcelona
Institut de Cultura



United Cities and Local Governments
Cités et Gouvernements Locaux Unis
Ciudades y Gobiernos Locales Unidos



culture 21

Agenda 21 for culture
Agenda 21 de la culture
Agenda 21 de la cultura



Mitsubishi UFJ Research and Consulting

1. はじめに

「文化のためのアジェンダ21」の第49条において「2006年までに、監視および比較可能性を推進する方法を含め、この『文化のためのアジェンダ21』の発展をサポートする文化指標体系に関する提案を行う」という提言が記されている。都市・自治体連合（UCLG）の「文化についてのワーキング・グループ」は、2005年から2007年にかけての同グループのプログラムにおいて、この提案の策定に尽力した。

2. 文化指標

地方の文化指標に関して実行すべき作業は分野が細分化しているため、合意を得るのが難しい。しかし、文化指標の作成は、文化を開発の支柱として据えるためには不可欠である。ここ数年間で、文化指標に対する関心が高まっており、このテーマに関する報告書がいくつか執筆、出版されている。国際的なレベルでは、国際芸術評議会・文化機関連盟¹（IFACCA、URL: www.ifacca.org）が2004年に発表した報告書がもっとも重要視されている。この報告書には分析面での課題と、連携についての課題という、二つの大きな結論がまとめられている。

- ・分析面での課題に関して、報告書には以下のような記述がある。「他の社会指標と同様に、文化指標も依然として大部分が開発中の状態であり、特に政策立案とプログラムの実施についての指標の開発が著しく遅れている。そのため、文化指標フレームワークのこれまでの開発状況に対する懸念材料が存在していることになる。分析面での共通の問題としては、『何が指標となるのか、また指標となる必要条件は何かという認識の混乱』、『品質の高いデータの不足』、『フレームワークがわかりにくい』、『政策の目的があいまい』といった点が指摘されている」

¹ International Federation of Arts Councils and Culture Agencies (IFACCA)

; 2005; *Statistical Indicators for Arts Policy*,

IFACCA, D'Art Report number 18, Sydney,

http://www.ifacca.org/ifacca2/en/organisation/page09_BrowseDart.asp.

・連携についての課題に関して、報告書には以下のような記述がある。「現在、文化指標の開発を行なっている機関の相互の連絡がほとんどないように見える。知識の共有と連携の改善によって『作業の重複』と『アプローチの多様性』という二つの主要な問題が緩和されるのではないかと思われる」

またグローバルな規模では、ヨーロッパの主要都市のネットワークである、The Eurocities Cultural Forum（ユーロシティーズ文化フォーラム（仮訳））の「Eurocult 21」²において実施されたプロジェクトに着目することも重要である。このプロジェクトでは、2002年から2005年までヨーロッパ諸都市の文化政策に関連した定量・定性情報分析が行なわれた。

地方における文化指標についての研究・開発は、都市の国際ネットワークが行なうべき緊急の課題である。都市・自治体連合の「文化委員会」が果たす役割は重要で、特に既存の活動を連携させることが求められる。また、都市や文化に関連したテーマであっても、文化指標に取り組む国家的・国際的機関が特に注目しないような一部のテーマと、国家的な提案とを相互に連携させる必要がある。

3. フレームワークの提案

文化指標が細分化している現状、ならびに注意事項と合意事項の向上が求められている状況をふまえ、この文書では、地方で導入すべき文化指標のリストの掲載を控えることとした。文化指標についての明確な提案をするためには、今後数年間をかけた作業が見込まれる。

ただし、この文書では、地方の文化政策を説明するためのフレームワークを推奨している。このフレームワークは、都市および地方自治体が、その文化政策の基本概念を明確にし、また地方における文化指標の導入に向けた第1歩になるものである。さらに、文化政策の定性指標のフレームワークとして、都市および地方の自治体が、その地方の文化政策を「自己評価」するための指標として考慮することができるだろう。

² Eurocult21の3つの刊行物は、ウェブサイトwww.eurocult21.orgよりダウンロードすることができる。

フレームワークの提案は、大きく二つに分けることができる。地方の文化政策を説明するものと（付属資料1）と、プロジェクトまたはケーススタディーを説明するもの（付属資料2）である。

都市・自治体連合の「文化委員会」では、以下のフレームワークへの回答を希望する都市および地方自治体を募集している。連絡は、agenda21cultura@bcn.cat または info@cities-localgovernments.org まで。

付属資料1

地方における文化政策について

地方における文化政策については、実にさまざまに説明することができる。一連の活動や戦略を明確に把握しつつ、同時に全体像を捉えるのは、地方の文化政策において常に困難な課題とされる。以下の項目は「文化のためのアジェンダ21」をもとに作成され、都市および地方自治体の文化政策の基本概念を明確にすることを目的とする。また、文化政策の定性指標のフレームワーク、ならびに都市や地方自治体のフレームワークは、その文化政策を「自己評価」するための指標であると捉える。

地方自治体の基本情報

1. 自治体の概要：位置、人口およびその他の必要な補足情報。
2. 自治体の概要：組織構造と文化のための予算比率（%）。

文化インフラストラクチャーおよび文化的活動

3. 文化、文化的多様性ならびに文化的アイデンティティの定義。
4. 文化供給の多様性。文化的施設とイベント。
5. オーディエンスとユーザー。
6. 文化についての市民参画を促進するための政策、プログラムおよびプロジェクト。

文化と社会的包摂

7. 文化および教育に関する政策、プログラムおよびプロジェクト。
8. 文化および機会の平等に関する政策、プログラムおよびプロジェクト。
9. ジェンダーの平等に関する政策、プログラムおよびプロジェクト。
10. 文化的な生活における市民社会団体の役割を促進するための政策、プログラムおよびプロジェクト。

文化、領域と公共のエリア

11. 文化、都市計画および都市再生に関する政策、プログラムおよびプロジェクト。

-
12. 文化プロジェクトにおける公共スペースの利用
 13. 都市内の文化供給における領域のバランス

文化と経済

14. 文化、創造的産業および経済発展に関する政策、プログラムおよびプロジェクト。
15. 文化的な職業に関する情報と分析。
16. 文化供給における、経済的、財務的な措置の多様性。
17. 文化、地方のメディア、ならびに情報通信技術（ICT）に関する政策、プログラムおよびプロジェクト。

文化政策のガバナンス

18. 文化的権利の地方レベルでの認識と導入状況。
19. 「文化のためのアジェンダ21」の採択。
20. 自治体の文化担当部門。
21. 国または地域の法律に基づく、地方自治体の文化の特性。
文化行政の範囲内であるその他の分野。
22. 地方における策定された文化戦略の有無。その使命と目的。
23. 文化協議会などの参加型機関の有無。
24. 文化政策の評価。統計および文化指標の利用。
25. 文化政策に関する議論の対象となっている進行中の課題。
26. 地方の計画、地方の開発戦略における文化の存在。
27. 地方、州、国による文化政策の定義に対する、地方自治体の参画。
28. 国際的ネットワークおよび国際的な文化協力プロジェクトに対する、地方自治体の参画。

付属資料2

ケーススタディーについて

ケーススタディーは、文化政策の一環として都市が実施するプロジェクトまたはプログラムである。ケーススタディーは、行政、民間の機関あるいはNGOが実施するプロジェクトという形で実施されることもある。ケーススタディーの綿密さを高めるためには、以下を定めておくことが好ましい。

1. プロジェクトの名称。
2. 概要：基本的な状況、対処すべき問題、予期される困難な課題。
3. 内容：実施される活動。
4. 管理：責任者、リーダー、パートナーシップ、スケジュール、資源、予算。
5. 持続可能性。プロジェクトの評価。他の都市で採用されるための条件。
6. 追加情報：文書、書籍、ウェブサイト。
7. 連絡担当者。

都市・自治体連合「文化委員会」

<http://www.agenda21culture.net>

<http://www.cities-localgovernments.org>

agenda21cultura@bcn.cat

info@cities-localgovernments.org

都市・自治体連合
(United Cities and Local Governments)

carrer Avinyó, 15
E-08002 Barcelona
Espanya

電話 : +34 93 342 87 50
ファクシミリ : +34 93 342 87 60
info@cities-localgovernments.org

バルセロナ市役所
(Ajuntament de Barcelona)

文化局 (Institut de Cultura)
Palau de la Virreina - la Rambla 99
E-08002 Barcelona
Espanya

電話 : +34 933 161 000
ファクシミリ : +34 933 161 020
agenda21cultura@bcn.cat

www.agenda21culture.net



United Cities and Local Governments
Cités et Gouvernements Locaux Unis
Ciudades y Gobiernos Locales Unidos



Ajuntament de Barcelona
Institut de Cultura